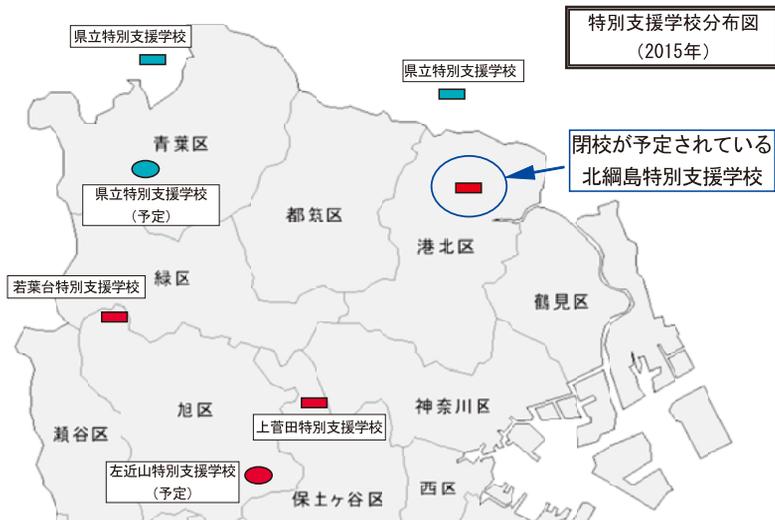


北綱島特別支援学校 を閉校するな

児童・生徒が増えたことによる過大規模化を解消するために市教育委員会が進めようとしている肢体不自由特別支援学校再編整備では、北綱島支援学校（港北区）を閉鎖し、新たに左近山特別支援学校（旭区）を整備するとしています。

現在、北綱島校には、主に都筑区、港北区、鶴見区の子どもたちが通って



いますが、閉校後は、川崎にある県立や市内の特別支援学校に分散して通うことになります。

今後も子どもの増加が見込まれているこれらの地域で、支援学校をなくせば、肢体不自由の子どもたちに長時間スクールバス乗車を強いることになり、それに耐えられない重度の障害の子どもは在宅訪問になる場合もあります。

子どもたちの立場に立って、教育のリストラ・合理化といえる再編計画は見直し、北綱島校の存続をさせなくてはなりません。

中学校教科書 育鵬社有利の採択観点変更

今年8月、4年毎に行われる中学校教科書の採択が行われ、歴史・公民に前回に引き続いて育鵬社版が選ばれました。育鵬社版教科書は、太平洋戦争を自存自衛、アジア解放のための戦争と描き、憲法の平和的民主的原則をゆがめて描いています。

今回の採択にあたっては、4年前の教科書取扱審議会で、育鵬社の歴史教

科書が評価されなかった8つの観点のうち7つを別のものに差し替え、全教科共通の観点に変更。その結果、育鵬社の歴史教科書は13すべての観点で評価されました。これでは公正で民主的な教科書採択が実施されたとは言えません。

日本共産党市議団は採択直後の8月6日、意図的で不透明な教科書採択は無効であり、観点を変えたことを批判し、情報公開を徹底するとともに、市民の信頼に足る教科書が子どもたちに手渡されるよう採択のやり直しを求める声明を出しました。

国民健康保険 資格証発行数が劇的減少

横浜市は10月発行分から、国民健康保険の資格証明書の発行数を大幅に減らしました。資格証明書は保険料の滞納者に発行され、医療機関の窓口でいったん10割の医療費を支払わなければなりません。

資格証明書は、今まで1年以上前の期に未納が1期でもあれば機械的に発行されていました。今回この方法が改められ、保険料を払うだけの収入や財産があるかどうか調査し、財力のある世帯に限って発行することになりまし

発行数	2015年10月	2014年10月
資格証明書	575	20,805
短期証	59,601	18,255

た。今まで資格証が発行されていた世帯で財力がないと判断された世帯には短期証（通常2年間の有効期限が短いもの）が発行されます。

日本共産党は、機械的な資格証明書の発行や強権的な財産差し押さえは命にかかわるとして、反対してきました。そもそも、滞納せざるを得ないほど高い保険料が問題であり、引き下げられてきた国の負担金をもとにもどすべきだと主張しています。



インターネットTV最新作は、第18回「ここが問題 “マイナンバー”」です。どうぞご覧ください！！

スマホでもご覧になれます。AppStoreやGooglePlayで、eYASHIと検索して、無料アプリeYASHI Readerをスマホにインストールしてください。上の画像に、起動したアプリをかざしてください。すぐに動画が流れます。

議員団活動アルバム

上郷猿田地区調査



6月25日、東急建設による約32%の開発計画がある上郷猿田地区（栄区）を、住民とともに視察しました。

市内ウォッチング

8月28日、横浜市内の山下ふ頭、南本牧ふ頭、旧米軍深谷通信所、神奈川水再生センター、横浜環状北線工事現場、サイエンスフロンティア高校、鉄道高架下の保育園を視察。これらの多くが問題を抱えています。



上は、今年4月から供用開始された南本牧ふ頭MC-3。

左は、横浜環状北線・生麦ジャンクションと新生麦出入口付近。

予算編成にあたって市長に申し入れ

9月10日、2016年度予算編成にあたって基本となる考え方について、林文子市長に申し入れを行いました。

また、10月19日には、具体的な要求を局別に大項目79、小項目325に整理した要望書を、市長あてに提出しました。



マンション傾斜視察・緊急申し入れ



10月19日、建物が傾いた都筑区マンションをはたの衆院議員らと調査。

同月21日には、マンション住民のための相談窓口の設置、くい打ち工事を検査対象に追加、原因解明に総力をあげることを求めた緊急申し入れを、市長あてに行いました。

横浜市は翌22日から、毎夕方4時に記者会見を実施。28日には市長が国土交通大臣に、都筑区マンションにおける不適切な施工にかかる緊急要請を行いました。

日本共産党横浜市議団のホームページをご覧ください 「横浜市議団」で検索